

平成20年9月22日  
住友生命保険相互会社

## 保険約款のCD-ROM化について

住友生命保険相互会社(社長 佐藤 義雄)は、平成20年10月より、生命保険のご契約時にお客さまへお渡しする冊子「ご契約のしおり( - 定款)・約款」のうち、保険約款(お客さまと保険会社との間で締結する契約内容を記載したもの)部分について、さらなるお客さま利便性の向上を図るとともに、環境対応の観点からCD-ROM化を行います<sup>(1)</sup>。

当社は、引き続き、お客さまにご契約内容のご理解を一層深めていただくよう取り組んでいくとともに、お客さまの声を経営に積極的に活かしてまいります。

### 【ポイント】

#### 1. お客さま利便性がさらに向上

CD-ROM化により約款内での検索性がさらに向上しました。

電子データ化した約款は、多様な手段でお客さまにご覧いただけるよう、当社ホームページへ掲載するとともに、営業職員の携帯端末「V i t e」へ搭載いたします。

CD-ROMに加え、従来の冊子約款を希望されるお客さま及び70歳以上のお客さまには冊子約款を後日送付いたします。

#### 2. 環境対応

##### a. 紙資源の使用量削減

今回の対応により、冊子1冊あたり360ページ(A4版)年間約300トンの紙使用量を削減します。

##### b. サング礁保全事業への寄付

CSRの観点より、該当のCD-ROM約款をお客さまに1枚お渡しするごとに、当社が取り組む「サング礁保全プロジェクト」が支援するNGO団体WWFジャパン(財団法人 世界自然保護基金ジャパン)およびNGO団体オイスカ(財団法人 オイスカ)に、従来からの支援に上乗せして10円(各団体に5円)の寄付を実施してまいります。

(1)平成20年10月は「ライブワン(06)(最低保証利率付3年ごと利率変動型積立保険)」「ライブワン(01)(最低保証利率付3年ごと利率変動型積立終身保険)」「Qパック(最低保証利率付3年ごと利率変動型積立保険)」についてCD-ROM化し、その他の商品については、順次CD-ROM化を実施してまいります。

## 1. 背景および対応

当社では、平成19年10月より「ご契約のしおり（-定款）・約款」についてお客さまのご意見をふまえ、以下のとおり改訂<sup>(2)</sup>し、見やすさ・分かりやすさを追求しております。

- 冊子をA5版からA4版へ変更し、文字を大きくし見やすくする。
- 「目的別目次」の記載内容を充実し、冊子の検索性を向上させる。
- 「ご契約のしおり」部分にイラストや図を交え、ポイントを分かりやすく記載する。
- 保険商品の内容や保険金・給付金のお支払要件ならびに各種手続きなど、お客さまの関心の高いと思われる事項について、約款をご覧いただくなくてもお客さまにご理解いただけるよう「ご契約のしおり」部分の記載内容を充実する。

これら改訂により冊子の文書量が増加したことに伴い、お客さまが「ご契約のしおり（-定款）・約款」をご覧になる意欲への影響や、紙資源使用量の増加等の新たな課題が発生してはいたしましたが、これらの課題の解決に向けて寄せられたお客さまからのご意見等も踏まえて、今般、「ご契約のしおり（-定款）・約款」の保険約款部分を「CD-ROM化」することとしました。

CD-ROM化によって約款内での検索性をさらに向上させるとともに、電子データ化した約款を、多様な手段でお客さまにご覧いただけるよう、当社ホームページに掲載するほか、営業職員端末「V i t e」に搭載いたします。

なお、CD-ROMに加え、従来の冊子約款を希望されるお客さま及び70歳以上のお客さまには冊子約款を後日送付いたします。

(2)平成20年10月時点で、「ライブワン(06)(最低保証利率付3年ごと利率変動型積立保険)」、「たのしみ1番(生存保障重視型個人年金保険)」、「ドクターOK(無配当新医療定期保険・無配当新医療終身保険)」など9商品について改訂し、今後も順次改訂を実施してまいります。

## 2. 環境対応について

### a. 紙資源の使用量削減

当社の事業活動において、紙の使用は環境に最も影響を与えるものの一つとして認識し、従来から紙使用量削減や再生紙の利用促進等に取り組んでまいりましたが、今回の対応により、冊子1冊あたり360ページ(A4判)、年間約300トンの紙が削減できる見込みです<sup>(3)</sup>。

(3)「ライブワン(06)(最低保証利率付3年ごと利率変動型積立保険)」について算出しております。

## b. お客さま参画型環境保護活動

さらに、今回CD-ROM化にご協力いただいたお客さまのご契約件数に応じ、当社よりサンゴ礁保全事業への寄付を実施させていただきます。当社は平成20年1月より、生態系の保護を目的として「サンゴ礁保全プロジェクト」に取り組んでおりますが、ご協力いただいたご契約（冊子のご請求をされなかったご契約）1件につき10円（各団体に5円）を、従来からの支援に上乗せして財団法人オイスカおよび財団法人世界自然保護基金ジャパン（WWFジャパン）へ寄付させていただきます。寄付金は、植付け用のサンゴ苗の増産や、海洋汚染の原因となる赤土流出を防ぐための植樹等に使用する予定です<sup>（4）</sup>。

本取り組みは、保険契約の締結を通じて、お客さまと当社が一体となって環境保護に貢献することができるものであり、当社は今後とも積極的な環境保護活動に取り組んでまいります。

当社の環境保護活動 <http://www.sumitomolife.co.jp/csr/kankyo/>

「サンゴ礁保全プロジェクト」支援団体

（財）オイスカ <http://www.oisca.org/>

（財）世界自然保護基金ジャパン（WWFジャパン） <http://www.wwf.or.jp/>



当社は「国際サンゴ礁年2008」の普及と活動の推進に協力しています。

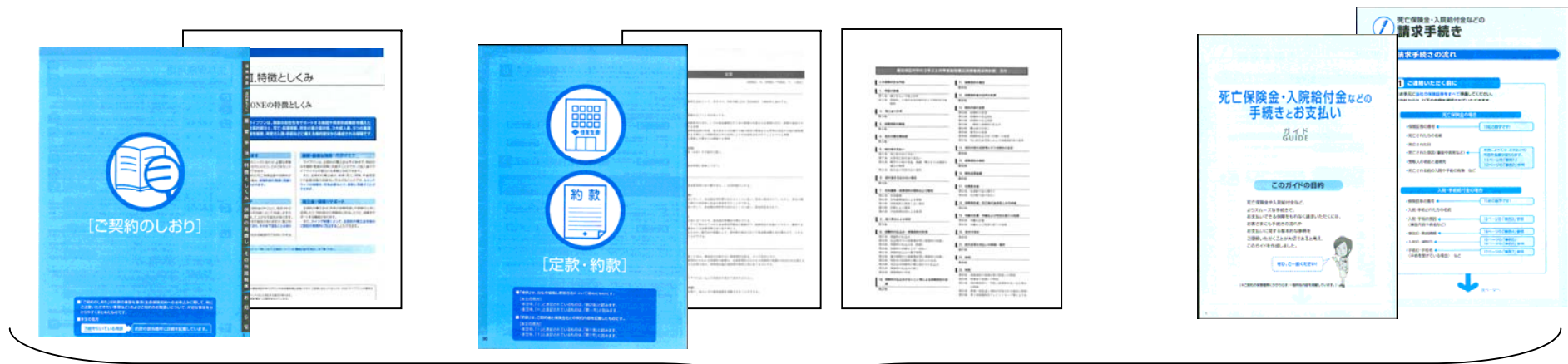
（4）（財）オイスカ/フィジー諸島共和国ビチレブ島において、植付け用サンゴ苗を育てる育苗ラックの増設や地元住民への環境啓発ワークショップを開催いたします。

WWFジャパン/石垣島白保において、海洋汚染の原因となる畑からの赤土流出を防ぐため、畑の周囲へ月桃（熱帯・亜熱帯に自生しているショウガ科の草本）の植付けを行います。

以上

「ご契約のしおり(一定款)・約款」の構成について

従来の構成



528ページ

1冊あたり360ページの削減

新しい構成



168ページ